

## 平成31年度 年間授業計画

## 1 学年・科目・単位数

第1学年 就業実践基礎 2単位

## 2 担当教員

## 3 教科・科目のねらい

- ①産業界関係者などとの対話や生徒相互の討論といった自らの考えを広げ深める学習を通して、ものづくりに関する知識を産業現場の具体的な事例と関連付けて分析し考察する。
- ②実際に生産の現場等に赴き、高度な技術について産業界の人々から直接学ぶことによって工業に関する他科目の学習意欲を喚起する。
- ③学習の振り返りを通して自己の学びや変容について自覚し、キャリア形成を見据えて学習し続ける態度を育成する。

## 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	企業研究の方法と実際 計12時間	企業調査・業界分析の方法 学習課題の析出	⑥に記入
2	就業前指導 企業における実地就業 就業後指導 計48時間	学びの想定 企業における実地就労 学習の成果と課題の表徴 行為の言語化と対象化	⑥に記入
3	発表と共有 課題の同定 計10時間	言語化と対象化による課題抽出 経験の共有 成果と課題への再考察	⑥に記入

## 5 使用教科書・副教材他

自校作成教材

## 6 評価方法・観点

就労への意欲、就業先において行う業務への関心、業務に取り組む態度、就労先における業務に関する知識・理解、就労先における業務に関する思考と判断、自らの考えを伝達する表現について就労先からの報告書ならびに本人による学習の振り返りを含め、総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。